

プレスリリース

創立70周年記念企画展

「^{きんからかわし}金唐革紙 ～文明開化を彩った和紙製壁紙～」

2020年6月2日（火）～10月4日（日） 開催

明治時代に洋館の壁を飾った金唐革紙、製作用版木ロール、復原・創作作品を紹介

「金唐革紙」は、中世ヨーロッパで王侯貴族の城館の壁、天井などに使われた装飾革である金唐革を、明治初期に和紙で模造した「擬革紙」の一種です。壁紙としてヨーロッパへ盛んに輸出された他、鹿鳴館をはじめ明治期から昭和初期にかけての近代建築の壁などを彩りました。

昭和中頃に、金唐革紙の製法は一時途絶えましたが、^{うえだたかし}上田尚氏が金唐紙研究所を創設し、当館所蔵の金唐革紙製作用版木ロールなどを用いて「金唐紙」として復原しました。現在は国選定保存技術者に認定され、各地の重要文化財建造物の金唐紙製作に携わられています。

本企画展では、金唐革紙製作に用いる精緻な彫刻を施した版木ロールや、明治時代に製作された金唐革紙の見本など、当館所蔵資料を中心に展示すると共に、上田氏が復原・創作された金唐紙作品も併せて紹介します。

※本展示は、当初、3月17日（火）～6月28日（日）の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として5月末まで休館が延長されたため、会期を6月2日（火）～10月4日（日）に変更いたしました。

※当面の間、当館で予定していた全てのイベントを中止いたします。

創立 70 周年記念企画展

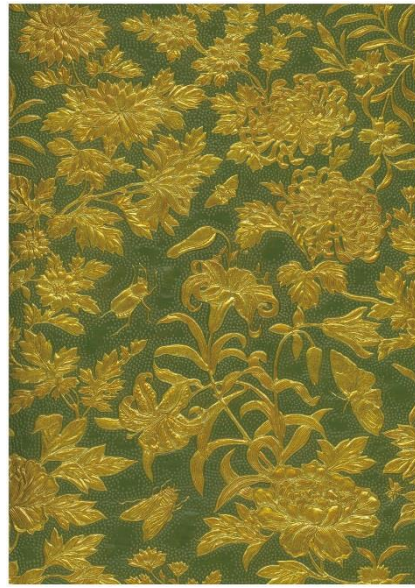
「金唐革紙～文明開化を彩った和紙製壁紙～」開催概要

1. 名 称 創立 70 周年記念企画展「金唐革紙 ～文明開化を彩った和紙製壁紙～」
2. 会 期 2020 年 6 月 2 日（火）～10 月 4 日（日）
3. 開館時間 10：00～15：00 （入館は閉館の 30 分前まで）
4. 休館日 日曜日・月曜日、臨時休館日 6/9（火）
※開館時間や休館日は、今後の感染状況によって変更の可能性があります。
5. 協 力 金唐紙研究所
6. 後 援 入船山記念館、岡谷市教育委員会、
小樽市教育委員会（旧日本郵船株式会社小樽支店）、孫中山記念会（孫文記念館）
大仙市教育委員会、東京都教育委員会、東京都公園協会、
文化財建造物保存技術協会
7. 会 場 公益財団法人 紙の博物館 4 階企画展示室
〒114-0002 東京都北区王子 1-1-3（飛鳥山公園内）
TEL:03(3916)2320 FAX:03(5907)7511
URL: <https://www.papermuseum.jp>
8. 入館料 大人 400 円（320 円）／小中高 200 円（160 円）
*（ ）内は 20 名以上の団体料金
*身体障がい者手帳、愛の手帳（療育手帳）または精神障がい者福祉手帳を
お持ちのご本人は無料、介助の方は半額となります。
9. 交 通 JR 京浜東北線 王子駅南口下車 徒歩 5 分
東京メトロ南北線 西ヶ原駅下車 徒歩 7 分
東京さくらトラム（都電荒川線） 飛鳥山停留場下車 徒歩 3 分
都バス 飛鳥山停留所下車 徒歩 4 分
10. お問い合わせ先
公益財団法人 紙の博物館
学芸部 小嶋昌美(展示)・平野祐子（広報）
TEL 03-3916-2320／FAX 03-5907-7511
E-mail:gakugei@papermuseum.jp

広報用画像



画像 1 鹿鳴館壁紙復原金唐革紙



画像 2 旧呉鎮守府司令長官官舎復原金唐革紙



画像 3 金唐紙製作実演会風景



画像 4 金唐革紙切見本



画像 5 金唐革紙用版木ロール

